## 令和元年度 コミュニティ・スクール実践報告書

- 1. 学校運営協議会の開催について<開催日時・内容等:本年度中開催予定も含む> 【第1回 学校運営協議会】令和元年5月27日(月)午前9時40分~午後12時
  - ① 委員による各学級の授業参観(第2校時)
  - ②協議
    - (議題)(1)委員の委嘱と委任用の交付
      - (2)委員の紹介と会長・副会長の選出
      - (3)学校運営協議会の推進目標
      - (4)学校運営の基本方針
      - (5)学校運営協議会の推進目標、学校経営計画の実現にむけて

【第2回 学校運営協議会】令和元年10月29日(火)午後1時45分~午後4時

- ① 委員による各学級の授業参観(第5校時)
- ② 協議
  - (議題)(1)情報共有(児童の動向について)
    - (2)第1回学校運営協議会以降の取り組み(学校行事等)について
    - (3)本年度の全国学力・学習状況調査について
    - (4)今後の取り組みについて
      - ・来年度の野外活動について
      - ・「学びと生活の10か条」から、あいさつ運動の展開にむけて

【第3回 学校運営協議会】令和2年2月27日(木)午後7時~午後9時

- ① 協議
  - (議題)(1)学校評価について
    - (2)令和 2 年度の学校行事等の見直しについて
    - (3) 熟議

「地域(ふるさと)を愛する、地域(ふるさと)で住みつづけたいと思わせる子どもたちを育てるために、学校・家庭・地域ができることは何か?」

- (4)今後の取り組みについて
  - 学校運営協議会評価書について
- 2. 名張版コミュニティ・スクール3本柱に係る取り組みについて
  - (1)【学校運営への参画】に係る具体の取り組み
    - ①学校運営協議会委員による授業参観のあと、授業改善に向けてご意見をいただいた。
    - ②学力・学習状況調査(第1回)の結果から、学力向上に向けた取り組みについて、意見交流をした。
    - ③ 学校運営協議会の取り組みをいろんな場でアピールする手立てを考えていくこと、また、学校行事への参画だけではなく、地域の行事に子どもたちが参画するような双方向の取り組みを検討していくことについて意見交流をした。







- (2)【学校支援の充実】に係る具体の取り組み
  - ① 毎朝の「あいさつ・声かけ運動」に地域の方々のご協力をいただき、成果がでている。
  - ② 学校生活支援ボランティアの活動が広がり、子どもたちが安全・安心な環境の中で、生活 や学習をすることができている。







- (3)【地域貢献の場づくり】に係る具体の取り組み
  - ①赤目地区夏祭りや錦生地区文化祭に子どもが参画し、当日の進行役や模擬店の店番などで活躍した。





③ 市民センター祭り(赤目地区、錦生地区)に児童の作品を出品した。





## ④ 成果と課題

## 【成果】

- ・授業参観により、子どもたちの姿を共有することができた。
- ・「学校支援」「地域貢献」についての議論が深まり、取り組みが具現化してきている。これまでの「地域活動」を「コミュニティ・スクールの活動」として位置付けようとする意識が高まってきた。
- ・地域貢献の活動と学校の教育課程のつながりを深めるための足がかりとなってきた。 「理題】
- ・学校運営協議会について、地域全体や保護者にむけて、その意義や活動の発信の仕方を 工夫する必要がある。
- ・学校行事と地域行事のあり方から学校から地域へ、地域から学校へという双方向の参画についての議論をより深めていくことが大切である。